

【声の広報】 視覚障害者（1・2級）の方にデイスリー方式のCD版で声の広報をお届けしています。【問合せ】 秘書広報課 広報広聴係 ☎ 551・1529

心身障害者タクシー利用券の事業者追加について

重度心身障害者の方に交付している心身障害者タクシー利用券で、次の事業者も利用できるようになりました。

▼訪問移送「ミニユニクスマイル」☎ 090・3467・8922（昭島市美堀町2-20-29-101）

【問合せ】 障害福祉課 ☎ 551・1742

予防接種の打ち忘れはありませんか？

MR第2期（麻しん風しん混合）の接種期間が間もなく終了します。次の対象年齢に該当する方で、接種がお済みでない方は、3月31日まで公費で接種ができますので、市内の指定医療機関で接種をしましょう。

【対象】 平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの方

【問合せ】 保健センター ☎ 552・0061

西多摩医師会からのお知らせ

▼市民公開講座「脳卒中にならないうちに、脳卒中になつてしまったら」

【日時】 3月26日(土)午後2時～4時

【場所】 青梅市立総合病院南棟3階講堂※申込み不要、直接会場へ。

【内容】 体験談（脳卒中の患者2人）、講演

【講師】 高橋真冬医師（青

梅市立総合病院神経内科部長）、小山英樹医師（公立福生病院脳神経外科部長）、岡田真明医師（公立阿伎留医療センターリハビリテーション科部長）

【問合せ】 西多摩医師会 ☎ 0428・23・2171

助産師と話そう

地域の助産師による相談会です。時間内は出入り自由です。午前11時から「助産師からのちょっとした話」があります。3月のテーマは「産後の尿もれ」です。

【日時】 3月25日(金)午前10時～正午

【場所】 子ども応援館1階 ※申込み不要、直接会場へ。

【対象】 妊産婦、子育て中の母子（0歳児から可）、祖父母等

【問合せ】 森田助産院 ☎ 551・0323

出張子ども家庭支援センター「子育てなんでも相談」

子ども家庭支援センターの相談員が出張して相談をお受けします。子育てに関する悩みや不安、しつけなど、なんでもお気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

【日時】 3月24日(木)午前10時～午後4時（開所時間内はどなたでも自由にご利用いただけます。）

【場所】 福生市プチャラリー13階

【対象】 妊産婦、子育て中の保護者、児童本人等

【問合せ】 子ども家庭支援センター ☎ 539・2555

マル乳・マル子医療証に関するお知らせ

①小学校新1年生へマル子医療証をお送りします

現在マル乳医療証をお持ちで4月に小学校新1年生になる方には、4月からお使いいただくマル子医療証を3月下旬に郵送でお送りします。改めて申請手続きをしていただく必要はありません。ただし、お子さんの健康保険証に変更があるときは届け出てください。

②乳幼児から中学生までの医療費助成について

中学3年生までのすべての児童が、次の医療費助成を受けられます。医療費助成を受けるための医療証の交付には、申請手続きが必要ですが、まだ医療証をお持ちでない方はお問い合わせください。

＜乳幼児医療費助成制度（マル乳医療証）＞

【対象】 0歳～就学前の児童

＜義務教育就学児医療費助成制度（マル子医療証）＞

【対象】 小学1年生～中学3年生

▼医療費助成の範囲は、健康保険が適用される医療費の自己負担分です（保険診療外分は除く）。ただし、義務教育就学児医療費助成制度は、通院1回につき200円（限度額）は自己負担となります。

※この場合、調剤及び訪問看護については無料です。

【問合せ】 子ども育成課 子育て支援係 ☎ 551・1737

3月は東京都の自殺対策強化月間です

▼「気づいてください！ 体と心の限界サイン」平成10年以降に急増した都内の年間自殺者数は、毎年2,500人以上で推移しており、依然として深刻な状況です。

大切な命を失わないために、悩みを抱えて「つらい」「苦しい」と感じたら、医療機関を受診するなど誰かに援助を求めることが大切です。東京都では、特別相談を実施します。詳細は下の表1をご覧ください。

【問合せ】 保健センター ☎ 552・0061

▼大学生向けこころといのちの講演会「悩んであたりまえ～目指せ！ありのままマイスター～」

【日時】 3月24日(木)午後2時～5時30分

【場所】 東洋大学白山キャンパス2号館16階スカイホール

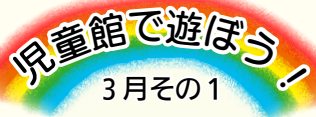
【対象】 都内在住・在学の大学生、大学・民間団体・自治体職員、一般都民

【内容】 <第一部>講演 <第二部>大学生によるワークショップ「悩みとその対応方法について」

【申込方法】 東京都福祉保健局ホームページをご覧ください。【問合せ】 保健センター ☎ 552・0061

表1

Table with 3 columns: 相談窓口, 期間, 電話番号. It lists various suicide prevention services including hotlines, phone consultations, and support centers.



多世代交流事業

【熊川児童館】

▼くまがわ元気スポット 10日(木)午前10時10分～11時30分【対象】 乳幼児と保護者、地域の皆さんどなたでも参加できます。

※健康体操、キッズ体操、ストレッチ体操等をして、元気になりましょう。

【田園児童館】

▼学習事業理科ひろば 13日(日)午後1時30分～4時30分【対象】 幼児以上（幼児は保護者同伴）【講師】 東京農工大ロボット研究会 R. U. R ※たくさんのロボットを持ってきてくれます。

注目の事業

【熊川児童館】

▼遠足「バスに乗って六都科学館へ行く」 21日(月)午前9時～午後5時【対象】 小学生以上【定員】 先着30人【費用】 320円【申込み】 9日(木)午後4時から熊川児童館窓口にて受付開始【持ち物】 申込み時にしおりを配布します。

各種行事

【武蔵野台児童館】

▼乳幼児のお楽しみ交換会 10日(木)午前11時～正午【対象】 乳幼児と保護者 各館とも、事業終了後、子育ての悩み相談や情報交換を行っています。詳細は各館へお問い合わせください。

【問合せ】 田園児童館 ☎ 552・3133 武蔵野台児童館 ☎ 553・8822 熊川児童館 ☎ 539・1515

▼児童館ホームページURL (http://www.fussa-jidoukan.net/)

ひろば事業

乳幼児と保護者を対象とした、子育て支援事業です。

【熊川児童館】

▼もちこみカフェ 17日(木)午前9時～午後1時【対象】 乳幼児と保護者

▼ウキウキ親子リトミック 18日(金)午前10時30分～11時15分【対象】 1歳6か月以上の幼児と保護者

【田園児童館】

▼みんなのひろば 9日(木)午前10時30分～11時30分【対象】 乳幼児と保護者

【武蔵野台児童館】

▼ぴよぴよひろば 8日(木)午前10時30分～正午【対象】 0歳児と保護者

▼遊具開放DAY 17日(木)午前10時30分～正午【対象】 1歳6か月以上の幼児と保護者

【三館合同事業】

▼子育て応援フェスタ～児童館で新米パママと地域をつなげるプロジェクト～ 森田助産院の助産師が骨盤体操や赤ちゃんの抱っこの仕方を教えてくれます。6日(日)午後1時30分～3時30分

【場所】 武蔵野台児童館【対象】 市内在住の妊婦（父親も参加可）【定員】 先着20人 ※上のお子さんの一時預かりは先着10人。

【申込み】 受付中。武蔵野台児童館へ。